

市の人口	
1月1日現在	
総人口	69,205人
男	32,785人
女	36,420人
世帯数	15,088世帯

昭和40年2月1日発行

発行所 伊万里市役所総務課
電話 伊万里(代)2111番

昭和29年8月19日第3種郵便物認可

(毎月1日発行)

定価 1部 5円



(木須町木須のり漁場にて写す)

—— 漁場の高度利用を図る
浅海養殖事業振興に重点 ——

広報こよみ

- 1日 保育所入所申請受付(20日まで各保育所)
- 2日 妊婦検診(黒川・松浦)
- 4日 米作り近代化集団地区研究会(農協会館)
百日せき・ジフテリア混合予防接種はじまる(8頁掲載)
- 5日 水産業改良普及協議会(伊湾漁協)
- 9日 妊婦検診(波多津・大川・東山代・山代)
農業委員会(市役所)
- 15日 県指定視聴覚現地研究会(東山代公民館)

- 県立高校願書受付(17日まで)
- 私立高校願書受付(23日まで)
- 16日 妊婦検診(浦の崎・南波多)
巡回診療(大川町東田代)
- 17日 成人検診(山代町浦の崎)
- 18日 成人検診(山代町中央部)
- 19日 成人検診(山代町東部)
無料法律相談日
- 20日 農協合併推進協議会(市役所)
- 21日 県指定青年教育現地研究会(二里公民館)
- 24日 成人検診(二里)
果樹研究連絡会議(農協会館)
- 25日 成人検診(東山代)
- 28日 伊万里市社会教育研究大会(伊万里小学校)

- 3月9日 身体障害者・精神薄弱者巡回相談日(柳井町公民館)
- 3月上旬 伊万里市議会第1回定例会招集

※つごうによっては変更することがあります

旧正月	2日
節分	3日
成人病予防 運動	1日~7日
雑音防止 一掃運動	1日~28日
月間	
雑音防止器をとりつけましょう	

上水道の拡張2月に着工

給水開始は昭和42年度 総工事費2億800万円

伊万里上水道拡張工事が、いよいよ2月から始まります。総工事費2億800万円を投じて42年度までに完成する予定です。

この工事は、水源を有田川に求め給水区域を二里町・東山代町・大川内町・大坪町・脇田町・立花町・黒川町などの一部まで拡め、給水人口を3万人にして、現在の約2倍にあ

たる9,000立方メートルを配水しようとするものです。

取水施設は、有田川又川井堰上流（二里町字犬塚）に設け、表流水をとって沈澱・ろ過したのちポンプ揚水し自然流下で給水されます。

水道事業基本計画によると、新しく敷設される送配水管は総延長29,979メートルになり、現在の

24,801メートルを加えると55キロメートルになります。

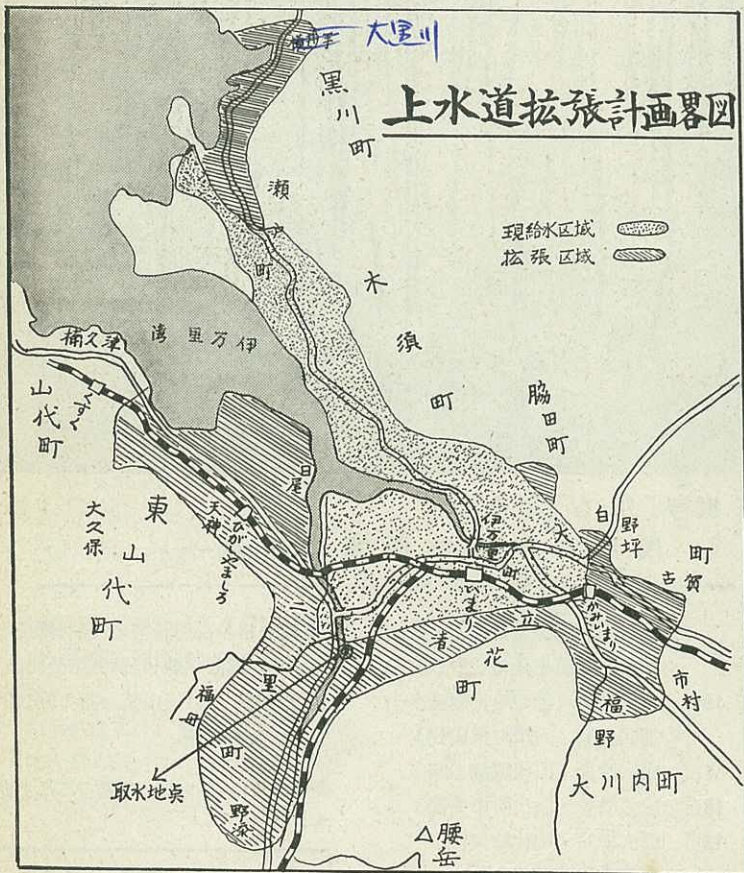
39年度は、用地買収と取水施設工事を行ない、40・41年度に導水・浄水・送水施設工事を41・42年度に動力計器施設や配水施設工事と附帯工事をする事になっています。

伊万里上水道は大正4年に設けられたもので、3回の拡張工事で給水人口14,695人・給水量1日最大5,000立方メートルに達しています。

しかし、昨年のように渇水期になると節水・断水で市民に迷惑をかねばならぬように、伊万里川水源の絶対量が不足しており早期解決を迫られていたものです。水道水がたらないようになったのは、給水区域の拡張・人口の増加・使用水量の増加などによりますが、水道は市民生活と直結し、また産業発展にかかすことのできないものです。

この工事が完成すれば、地域的には二里町・東山代町・山代町の平担地域が連結されて、水道の恩恵をうけることとなります。

いま、給水人口50人以上の湧水・貯水などを水源とした簡易水道の利用者は14か所2,981人、市営簡易水道3か所6,868人で、上水道を含めると24,544人になり、全人口の35.5%に当たります。上水道拡張工事が完成し、また簡易水道が計画通り給水されるようになると、水道利用者は市民全部の62%に増えることとなります。



今月の納税

◇固定資産税……………第4期分

◇国民健康保険税……………第7期分

納税日～3月1日まで

- …この税金……………
- …やがてわれらに……………
- …かえるもの……………

害をかきおこす。このように人間が物にひきまわされていく姿が目立つてきた。

◆テレビをはじめ、ますますしい外界の変化に子どもが考える能力を失ないつつあるのもその一つである。

◆ここあたりで少し人間回復が考えられてこないヒズミが限界をこせば元にもどらなくなつて、逆に人は物や組織の奴隷になつてしまわねばならなくなる。

◆物質文明の可能性も無限であるならば、精神開発の可能性もまた無限である。

人間の能力の開発とともに物質をリードしていくテクニクの開発がなされねばならない。

◆物と心のヒズミの是正が人づくりにおける根本的課題ではないだろうか。

青少年をみんなで育てよう

柴藤さんら三氏を表彰

- ◇ 青少年期は感受性がつよく、ときにはいちずに思いつめたり ◇
- ◇ あさはかな行動にでがちな年ごろです。こどもにはこどもの ◇
- ◇ 世界があります。家庭でも、社会でもあげて青少年を深く理 ◇
- ◇ 解し、愛情をもってすこやかに伸ばしてやりたいものです。 ◇

市青少年問題協議会では、このほど柳井町公民館で、冬季における青少年の非行防止や迷惑防止条例などについて話し合いました。

また、これまでながい間、青少年の育成に貢献されたかたがたの功績をたたえ、市青少年問題協議会長から表彰状と記念品が贈られました。

表彰されたかた

◇柴藤清次さん（42歳）

立花町西円、自動車学校教官

柴藤さんは、昭和27年頃から身寄りのないこどもや非行少年など4人を引きとり、養育し就職まで8年間いつさいのめんどうをみられました。また1昨年からは里親となって恵れない家庭のこどもを養女に迎え扶養するなど誠心青少年の育成につくされています。

◇山田道夫さん（44歳）

山代町楠久津 会社事務員

山田さんは、昭和24年から青少年の健全育成に思いをいたされ、部落内の児童生徒を集め、剣道を教えるなどの外スポーツ少年団を結成してこどもの善導につくされました。

◇松尾満次さん（42歳）

山代町波瀬 新聞販売業

松尾さんは、青少年問題の重要性から、進んで青少年の育成にあたり

部落こども会の世話から鉄道こども会を結成し、交通道德の昂揚につとめるなど青少協の方策ののっとり協力されたものです。

この日、青少年問題協議会では地域のすべての人々の協力のもとに青少年を健全に育てようと次のような実施項目をあげられました

＜青少年をまもる運動実施項目＞

- ▶家族みんなで話し合う習慣をつくろう
- ▶明るく規律正しくすこやかにそだてよう
- ▶青少年をとりまく社会環境の浄化をはかろう
- ▶交通事故その他非行防止につとめよう



【写真】左から 柴藤さん 山田さん 松尾さん

漁業の進むべき方向は

伊万里市水産業改良普及協議会設立委員会開かれる

伊万里市水産業改良普及協議会設立委員会が1月20日市役所で開かれました。

委員会では、漁協・真珠・のり・漁船などの関係者によって協議会の規約や性格について検討されました。この協議会は、衰微していく伊万里湾漁業のこれからの進むべき方向を見出し水産業の改良普及を図ろうとして設けられるものです。

伊万里湾漁協（組合員262人）・波多津漁協（組合員144人）・真珠養殖（20人）・のり養殖（96人）関係の市内水産業従事者の生活は、漁

場が狭く、また経営規模や資本金が零細であるため楽ではありません。

現状を打開するには、生産性の高い真珠・のりなどの浅海養殖や高級魚介類を対象とした蓄養殖業を進めたり、漁船の装備の機械化を図って新漁場を開拓するなどの方途を講ずべきだといわれています。

県では、伊万里湾漁業に力を入れるため、県水産課水産業改良普及員の中村展雄氏（31才）を昨年12月1日から伊万里に常駐させております。この協議会で実のある振興策が打ち出されるでしょう。

◆最近の政治用語の中で「ヒズミ」という言葉が流行している。どこからできてきたかというところ、高度経済成長政策によって社会的に「ヒズミ」が生じてきた。そこで社会開発がこれからの政策の一つの支柱にならねばならないというのである。◆「ヒズミ」を字引でみると「物の正しくない形容」とあり、経済学者はこれを経済的にみて「安定しないかたち」といつているが、ここでは「バランス」がとれていないこととしておく。◆そして、いまナニが一番日本でバランスがとれていないかというところ、「心」と「物」のアンバランスがあげられる。物質文明はどんどん進んでいくのに精神の開發は全然進んでいない。◆卑近な例が、暖房機はほとんど進歩し普及しているのに、その扱いは全然無知か或いは通りいっぺんに教わったままである。それがかえりかえりのつかない災



正しい申告で正しい納税

期間内に申告しましょう

3月1日から所得税、市県民税、個人事業税の申告がはじまります。ことしも納税者の手間ははぶくため国、県、市が協力して窓口を1本化し伊万里税務署内で実施されます。

申告用紙は、2月20頃みなさんの手もとへ届けられますが、申告日は配布された封筒にそれぞれ予定してありますので、その日に申告してください。

市県民税だけの方は、あとでお知らせする日時・場所で申告してください。

市県民税 こんな人は申告を
この申告は、40年度の市県民税を決める大切な資料となります。もし期限におくれたり、忘れてしたりといろいろな控除が認められず、たいへん損をしますので期間内に必ず申告してください。

<申告をしなければならない人>

- ★ ことしの1月1日現在、伊万里市内に居住し、前年中（昭和39年）に給与所得以外の所得があったすべての人
- ★ 給与所得者で、地代・家賃・配当・原稿料・退職金などの所得が

所得税は**3月15日**まで
市県民税・個人事業税は**3月20日**まで

あつた人
▶ 店員・事務員・工員・お手つだいさんなどで、勤め先から源泉徴収票をもらっていない人は、勤め先でもう一度たしかめてください。

<非課税となる人>

身体障害者・未成年者・老年者・または寡婦で、所得が20万円以下の人は非課税となりますが、申告書を提出しなければ認められません。

- 伊万里税務署（電3.147）
- 〃 県税事務所（〃3.233）
- 〃 市役所（〃2.111）



【写真】国見台公園での記念植樹

夢と希望にふくらむ

〃終戦子〃 晴れて成人

社会人となられた青年を祝福し、きびしい社会の荒波にとびこむ若人の門出を励

ます「成人式」は1月15日伊中体育館でおこなわれました。

この日は、新成人618人（男256人・女362人）のうち490人が出席し、市長や来賓のかたがたからお祝いと励ましのことをいただき、あと佩川辰治さん（南波多町）が成人を代表して、励ましのことを心にとめて私たち成人に課せられた重大な使命を果し、住みよい社会の建設にがんばりますと力強く答えました。

成人には、ささやかながら市からかべ掛鏡と紅白のまんじゅうが記念に贈られました。

式のあと「未来を開発する青年たち」と題して、朝日新聞西部本社学芸部次長犬塚堯先生の記念講演がありました。また成人代表26名は国見台公園や伊万里中央公民館前につつじ110本を記念として植えました。

電話のかけかたが 変わります

3月上旬から半自動即時通話

伊万里局加入電話から市内各町へ電話するときは、それぞれの局番号をダイヤルするとその局の交換手ができますから、相手の電話番号を告げてください。すぐつながれます。

郵便局	局番号	郵便局	局番号
楠久	0955201	大川野	0955205
久原	0955202	南波多	0955206
浦ノ崎	0955203	波多津	0955207
松浦	0955204	黒川	0955208

◇伊万里局以外の局の加入電話からの通話はいまままでおです。

- ◇通話時数や料金を知りたいとき・公衆電話・有線放送電話からの場合は100番へ申込んでください。
- ◇ピンク電話からの場合は、鍵で操作すれば通話できます。
- ◇料 金
- 伊万里局加入電話からの通話料は度数料として1分ごとに1度数ずつ度数計に加算されます。
- 伊万里局加入電話から相手局を呼びだして通話したとき—1分ごと7円
- 100番へ申込んで通話したとき—3分まで21円・あと1分ごと7円
- 青電話からの場合—3分まで15円あと3分ごと15円
- 赤電話からの場合—3分まで15円あと1分ごと5円。

成人と国民年金

成人者のみなさん、満20歳になる
と法律のうえでも成人として1人前
の扱いをうけ、選挙権も与えられ名
実ともに社会人として出発すること
になります。いま一つ忘れてならな
いことは、国民年金の加入者となる
ことです。

国民年金は、20歳から60歳までの
人で、厚生年金や共済組合などに加
入していない人たちが必ず加入しな
ければならない年金制度です。

年金などといっても遠い将来のこ
とだと考えられがちで、国民年金保
険料を納めてもかけ捨てになるの
ではないかと不安に思う人さえあるよ
うです。

国民年金は、各年金制度間を通算
する制度も設けられており、将来厚
生年金や共済組合などに加入しても
かけ捨てにならないように措置され
ております。

国民年金への加入手続きは、本人
または世帯主が代わって届出ること
ができます。市役所市民課または出
張所窓口で受付けております。

— みなさんの善意が —

39年度の共同募金や歳末同情金は
みなさんの暖いご理解によって次表
のような実績をおさめました。厚く

お礼申し上げます。
歳末同情金は市内1,175世帯3,518
人のかたがたへ配分いたしました。

募金並びに配分明細表

(39年度共同募金・歳末同情金)

町名	区分	共同募金収入額	歳末同情金収入額	歳末同情金配分金
伊万里		313.631円	125.080円	91.800円
黒川		53.055	18.245	15.100
波多津		52.400	17.646	12.200
南波多		53.520	15.331	17.800
大川		78.600	33.788	37.900
松浦		61.830	20.152	21.800
二里		80.305	27.419	23.600
東山代		82.570	32.400	51.900
山代		152.065	45.712	95.200
伊万里町仏教会			5.000	
伊商校定時制			2.000	
市青年団			614	
ボーイスカウト伊万里団			4.000	
匿名			1.000	
正力坊こども会			500	
社協繰入金			47.613	
金谷区被災者				2.500
施設収容者				26.700
合計		927.976	396.500	396.500



【とい】私の母は
70歳を過ぎ老令福
祉年金の受給資格
者ですが、扶養義
務者の所得が多い
理由から支給停止
になっています。
高令者であること

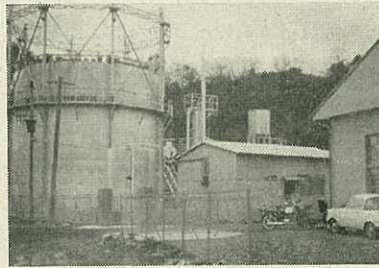
には変わらないのになぜだか納得で
きません。したがって家族の被保険
者の国民年金保険料も納める気にな
りません。支給停止の理由など教え
てください。

南波多町 一市民

【おこたえ】年金制度は、国民の共
同連帯によって老令による生活の安
定がそこなわれることを防止するた
めに設けられたものです。

年金である限り、国民みんなの
方に支給されるのが望ましいので
すが、福祉年金は無拠出のためま
えから、本人や扶養義務者・配偶
者などの所得で生活が安定してい
る老人には、所得制限額をきめて
支給停止の措置がとられているの
です。

また、国民年金の保険料は扶養
義務者の感情的な考えから保険料
を納めないと、被保険者の方はこ
の制度から見はなされ、強制執行
を受けるなどたいへん不利な立場
になります。将来被保険者が年金
を支給されることは、ひいては扶
養義務者であるあなたの負担軽減
にもなりますので、すぐにでも保
険料を納められるようおすすめし
ます。
金子市民課長



【写真】操業はじめた伊万里ガス

— 家庭に安いガスを —

伊万里ガスKKの経営順調

市外からの企業進出で曙光をあび
ている伊万里市に市民生活と直結す
る伊万里ガス株式会社(社長山下徳
氏)が設立されてから7か月になり
ます。

昨年7月1日に資本金2,500万円
で発足・11月15日から供給を始め
ました。1月10日現在、伊万里ガス
を使っている家庭は600戸ですが、ガ
ス管は東は岩栗橋・西は山本外科病
院・南は伊万里駅・北は伊万里農協
まで総延長15,530メートルが敷設さ
れています。

3月末までに森永乳業・西門造寺
・東門造寺まで供給範囲を広めて、
1,700戸位にする計画で、ちかく工
事が始められます。

この会社でのガス製造は、オイル
ガスBG式という最も進んだ方法を
採用しており、基本料金も249円と
西部ガス264円・諫早274円などの都
市ガスに比してヤスク、こんごの使
用家庭の急増がみこまれています。

また、建設にあたって資金の一部
を産炭地域振興事業団から融資うけ
ており従業員の殆どが炭職離職者で
占められているのも特色の一つです

—市立病院を検査センターに—

院長に岩永知勝氏

市立病院長として岩永知勝氏(43歳)が1月16日付で発令されました。岩永院長は九大胸部疾患研究所副手として在籍しながら九州電力病院に循環器科科長として勤務しておられましたが市立病院では、内科一般・循環器・胸部疾患を担当されます。

また、公衆衛生分野でも活躍しておられましたので、工場などの衛生管理指導面の相談相手としても期待されます。

いま、市立病院は医師・看護婦など医療従事者17人・その他10人・派遣医師4人・ベット数101(一般71伝染病30)・診療科目は内科・外科・小児科・胃腸科・放射線科の5科目の規模で経営されています。

病院では、1,500万円を投じて3月末までに増改築や細菌・生理・化学などの検査器具の整備を終り、検査

センターとして民間医療機関に解放し、民間医療機関と協力して市民サービスに努めることとなります。

おばあさんありがとう

手縫いのぞうきん100枚

「つまらないものですが、なにかに役立ててください」と12月24日市内協田町瀬戸口タキさん(79歳)から市役所へぞうきん100枚が贈られました。

瀬戸口さんは、年をとつてもじつとしていたことがきらいで、掃除や野良仕事の手伝いなどもするという元気さ。このぞうきんは、市役所に勤めている孫の孝子さんがこぼしていた話をきき、さっそく思いつて古着を利用して作られたものです。

無料法律相談所

▶こんどの相談日

2月19日(金)10~3時

▶場所 市役所市民相談室

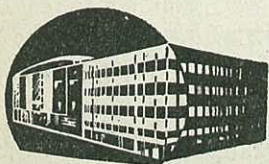
▶相談員 弁護士 熊川定一氏

仕事のあい間に5枚~10枚と針の目も整然とひと月あまりで縫いあげられたそうです。

市役所の女子職員は大よここびでこの暖い心のこもったぞうきんで、毎朝机の上をみがいております。



【写真】瀬戸口タキさん



学校めぐり

東黒川小学校

校長 古賀竹一
児童数 男 63人 職員数 男6人
女 56人 女3人
計 119人 計9人

いまの校舎は、明治25年3月新築され、真手野・長尾・畑川内・花房の4部落が校区で、当時前平小学校と呼ばれていました。

児童数119人・先生9人という小さな学校ですが、毎日明るく楽しい感じが続けられています。

昨年4月古賀校長をむかえ、学力の実態把握・学力の水準向上・学習指導の充実改善の三つの信条を基本目標として、確実な教育で輝かしい校風作りに努められています。

児童は従順で友情厚く人に親切であるが、自主的学習意欲に乏しく、

これまであまりよい成績をおさめることができなかった。このため職員間でも問題になり、児童数の少ない学級の学習効果をいかに向上させるかについて研究が続けられています。その一つに児童の実態調査が行なわれた結果から

- ①父兄は、学習面・しつけ面で家事多忙のためか、学校まかせであること。
- ②しげきが少なく意欲がないこと。
- ③言語・文学・絵画などによる発表能力に乏しいこと。

学力の向上めざして

などが言えるようです。

このようなことから授業形態をどうするか、その方法はいろいろあるが、児童数が少ないため個別指導を中心として指導していくことがとられています。

またしげきを与える意味で、いろいろなコンクールに参加させるとか、校内では全校テストをするなどの方法で現在1か月に2回は必ず実行され、その成績もだんだん向上しているといわれています。そのほか授業参観日を設け、家庭との連絡を密にし、学習に対する父兄の関心を深めるように心がけるなど、父兄にもしげきをあたえる機会を多くとられているそうです。

従来からPTAの現物抛出や労力提供が盛んで、環境整備などには自主的に協力され、いま学校裏側の登校路が急傾斜で危険なため、改良工事がされており、こどもたちもよるこんでいます。



【写真】作業する東黒小PTAの人たち

郷土を守る

消防の士気高し

市消防団の新春出ぞめ式は、各町分団ごとに1月5日からはじまりました。

第1、2、3、4分団（旧伊万里町）は7日早朝から、消防本部を起点として団員460人、可搬動力ポンプ26台が整然とならび。市長の観閲を受け、消防隊旗を先頭に堂々と市中行進。伊中グラウンドで人員・服装・機械器具・消防操法などの点検、分列行進が行なわれました。

続いて、消防に関して特に功績があった人に対する国家消防庁長官の表彰伝達や優良団員に対する市長からの感謝状贈呈が行なわれました。可搬動力ポンプの放水訓練は相生橋川畔で行なわれ消防の威力を発揮しました。



【写真】出ぞめ式での観閲

防犯灯普及率は県内で32番目

暗い夜道は犯罪の温床です。交通事故の原因にもなっています。ドロボウも「防犯灯のある附近はうろつきにくい」といっているそうです。昨年県下で発生した婦女暴行事件74件のうち54件はあかりの全然とどかない場所での犯罪でした。

伊万里市にも悪者たちが喜ぶような暗い場所が多くあります。外灯の普及状況を世帯数に対する外灯数の割合からみますと、県内49市町村のうち伊万里市はわずか4.4%（725灯）で32番目の普及率です。

県では、事件事故防止のためこと

外灯一万灯設置運動

し3月まで外灯1万灯設置運動を行ない、みなさんに設置を呼びかけています。事件の発生を考えると月170円（40ワット）の維持費は安いのではないのでしょうか。運動期間中は九州電力の好意で40ワット以上の場合は自動点滅器の無料サービス、既設電柱に取付ける場合40ワット以上は工事費無料などのサービスがなされています。

設置したい部落（個人でも結構です）は、九州電力伊万里営業所、電業所、市役所各出張所、各町の公民館へ申し込んでください。

生活とつながる 母親学級

大坪町白野の山の神組では、同好者で母親学級（代表池田フヂエさん）が開かれています。

月1回集って雑談を通じて婦人の親ほくを図ろうと、昭和32年1月から実行され9年目を迎えております。23歳から67歳までの、平均年齢43才の婦人の皆さん21人が、毎月8日の夜、家廻りで集り、和気あいあいのうちにいろんな意見を出しあっておられます。

当初は講として発足したのが、金を借りる人もないために、部落独自の母親学級に成長し今日に至っています。

学級でのいままでの話題は、育児・子供の遊び場・時間励行・交通道徳・更年期障害・避妊法・言葉の使い方・たかなの作り方・結婚改善・正月やくんちの料理など広範囲にわたって検討されています。防犯灯も5灯学級の音頭で設けられています。

しかし、掲示板増設や部落放送施設などの良い意見や結論がでても学級だけで解決できない問題

もあり、学級としては、自分たちでできる範囲の、生活と結ぶるあらゆることについて検討し改善実行していこうとしておられます。

広報係からお知らせ

婦人・成人・老人・部落などの学級活動や婦人の集いなどで市役所から話を聞きたいと思いたれたら、すぐご連絡してください。昼夜を問わず、できるだけ時間をさいて無料で行政P R班員がお伺いします。

連絡先 市役所電話2.111総務課各町公民館

育児教室

うちの子・人の子・困りっ子 (3)

校でともだちに嫌われると

六歳になれば聞きわけがよくなっていることがわかります。小学校にはいっても意地悪がつつき、近所や学校でともだちに嫌われると

困るの 相手手が 自信を欠いているかを確かめることです。

弱いのいじめは、甘やかされたことも多い。これは性格が弱く自信が欠けているために、弱い子の方へ方向づけられています

不愉快な経験を大人によってがまんさせられている子があつたらば、こんな不幸なことはありません。

十分可愛され、認められることを通じて、この力が相応に発揮されるように仕向けてください。

きば、家庭生活の中で不幸な思いをしているのでないか調べる必要があります。

行為そのものを叱つてごめると、ますます自信を欠いてくるかを確認することです。

おもしろい、ともだちに頼り、通せんぼをしたり

◆Bちゃんは、ともだちに頼り、通せんぼをしたり

保母試験を 受けたい方は

ことしも3月17日から保母試験が行なわれます。県社会福祉協議会では受験者のための保母試験準備講習会を開きます。受講希望者は2月20日までに申し込んでください。

◎とき 3月1日～8日
9時～17時

◎ところ 佐賀市赤松町
佐賀県庁正庁

特産品・観光みやげ 創作品募集

伊万里市特産品・観光みやげ品創作展が3月21日から4日間伊万里商工会議所で開かれます。市ではその出品物を募集しています。この創作展は、ニューデザインなど新製品の開発と特産品を利用した地方色豊かな観光みやげ品の創作を図って、市内中小企業の振興と観光事業の開発を促進するために開かれるものです

- ◎出品物は、市内資源を生かしたそして内容・デザインなど風土・民芸・文化を表現し、特産品・みやげ品として適しているものや量産が可能であるものです。
- ◎出品されるかたは、3月10日までに市役所商工観光課へ申し込んでください。
- ◎作品の搬入は、3月20日です。(創作展の開催についての詳しいことは3月広報でお知らせします)

◎受講資格 いま児童施設で保育に従事している職員・将来保母を希望するもので次の事項に該当するもの

- ★ 高校・旧制高女卒或いは同等以上の学歴をもつもの(ことし3月卒見込者を含む)
- ★ 児童福祉施設で満3年以上保育に従事したもの

◎講習科目と時間

社会福祉事業一般(6.5)・児童福祉事業概論(5)・児童心理学及び精神衛生学(9)・保育理論(9)・栄養学(6)・保健衛生及び生理学(5)・看護学(7)・保育実習(6)

なお、申込手続や宿泊あつせんのことがありますから、受講希望者はハヤメに福祉事務所(電話2.111)の児童係か県社会福祉協議会(電話③4248)へお問い合わせください



百日ゼキ・ジフテリア混合(3回目)と、種痘2期結果検診が次の日取り場所で行なわれます。忘れずに受けてください。

- 2月4日 黒川町小島医院
- 〳5日 波多津出張所
- 〳8日 大川出張所
- 〳9日 山代出張所
- 〳10日 松浦出張所
- 〳11日 二里町市立病院
- 〳12日 東山代出張所
- 〳15日 南波多町小島医院
- 〳16日 柳井町公民館

3月11日 柳井町公民館(接種に洩れて1回で接種がおわる者)

※ 時間は、いずれも午後1時30分から3時まで。ただし大川町は、午後1時から2時30分まで。

伊万里市教育振興奨励金として次のかたからご寄附をいただきました。厚くお礼申しあげます。

- 〇五千元也 東山代町里正 福寺藤谷成徳さんから亡藤谷憲成さんの香典返しに
- 〇貳万円也 東山代町滝川 内加賀良茂夫さんから亡妻フミ子さんの香典返しに
- 〇壹万円也 松浦町桃川波 多野勝利さんから亡父豪夫さんの香典返しとして
- 伊万里市社会福祉事業費として次のかたがたからご寄附をいただきました。厚くお礼申しあげます。
- 〇壹万円也 木須町山崎豊子さんから亡夫好則さんの香典返しとして
- 〇壹万円也 大川町川原池 田忠吉さんから亡妻テイさんの香典返しとして

伊万里市教育振興奨励金として

- 〇五千元也 大坪町白野光 田平次郎さんから亡妻キミさんの香典返しとして
- 〇壹万円也 黒川町大黒川 森戸洋一さんから亡父義夫さんの香典返しとして
- 〇貳千円也 二里町内の馬場浦川久市さんから亡弟辰馬さんの香典返しとして
- 〇参千円也 瀬戸町中通り 松尾勝美さんから亡母イネさんの香典返しとして
- 〇参千円也 山代町釘島古川 輝次さんから亡母ツネさんの香典返しとして



〇参千円也 大川町大川野 植田静子さんから亡母アサノさんの香典返しとして

- 〇壹万円也 東山代町川内 野幸松信夫さんから亡父郡太郎さんの香典返しとして
- 〇壹万円也 山代町釘島 島幾次さんから亡父庄藏さんの香典返しとして
- 〇参千円也 南波多町水留 原田誠一さんから亡父丈作さんの香典返しとして
- 〇壹万円也 伊万里町下土井町石井幸一さんから亡母ミデさんの香典返しとして
- 〇壹万円也 東山代町里正 福寺から亡藤谷憲成さんの香典返しとして
- 〇参千円也 山代町楠久中 尾昌彦さんから亡父源次さんの香典返しとして
- 〇壹万円也 蓮池町木本充介さんから亡母春子さんの香典返しとして
- 〇壹万円也 山代町久原村 越孝光さんから亡母カタさんの香典返しとして
- 〇七百元也 楠久局消印匿名
- 〇五百円也 大村局消印伊万里警察署経由匿名

(昭和四〇、一、一三現在)